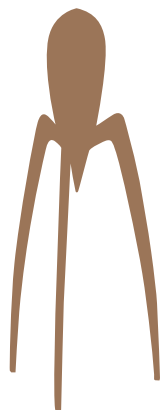
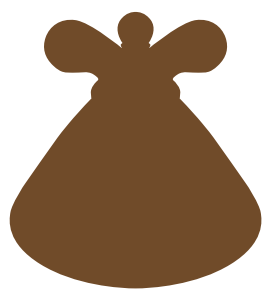


# designVision

designed around 1989



1989

1989年の日本はバブル経済の真っ只中にあり、過熱した消費社会に席卷されていました。世界に目を向けると、その年のベルリンの壁崩壊を皮切りに冷戦は終結を迎え、各国の情勢がめまぐるしく移り変わる、時代の大きな分岐点でもありました。

デザインの領域においても、特異で複雑な文脈の上に名作といわれる多様なプロダクトが生まれています。

今回、「designVision」では、1989年ごろにデザインされ、今日でも変わらず受け入れられている製品の数々を集め、

「clas」という部屋に展示しました。

この展示では、その時代に生まれた学生をはじめ、来場者からフィードバックをとり、リテラシー研究に役立てます。

## designVision

1989年頃のデザイン

2012.11.20 tue - 11.30 fri 土日祝を除く

10:00 - 18:00 30日は17:00まで

ギャラリートーク 水内智英(名古屋芸術大学講師)他

2012.11.20 tue 17:00 -

プロジェクトギャラリー「clas」

ワークショップ 山田珠実(ダンサー・振付家)

2012.11.26 mon 14:45 -

教養教育棟南入口

主催：名古屋大学情報科学研究科茂登山研究室

製作協力：名古屋工業大学建築・デザイン工学科石松研究室

「clas」



名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」

名古屋市中種区不老町 〒464-8601

アクセス/地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車1番出口より西へ5分、  
全学教育棟南入口横

<http://www.vision.ss.is.nagoya-u.ac.jp/clas/>

